

# あららぎ



令和4年度 学校だより  
甲府市立 上条中学校  
令和4年12月23日 川口博司

## 令和4年が終わります 新たな気持ちで迎えるために



2022年の世相を漢字1字で表す「今年の漢字」(日本漢字能力検定協会)は「戦」になりました。ロシアのウクライナ侵攻やサッカーワールドカップの熱戦などが理由ということです。中でもドイツとスペインを撃破した日本代表の活躍は記憶に新しいところです。また、サッカーと言えば、ヴァンフォーレ甲府の天皇杯優勝で山梨県中が沸いたことも今年1年のビッグニュースだと思います。

令和4年の上条中は117名の卒業生が義務教育を終え、新入生111名を迎えました。1学期は3年ぶりの京都・奈良への修学旅行、3年ぶりの授業参観、吹奏楽部の金賞、総合体育大会での各部の活躍、2学期は、3年ぶりの保護者の参観ができた麗条祭、多くの部が県でも活躍した新人体育大会、甲府市内を巡った1年校外学習、ドリームキャンパスを始めとする多くの講演会など、コロナ禍から少し抜け、今年は充実した活動ができたと思っています。

皆さん一人ひとりが、この1年をぜひ振り返ってみてください。先日の中央委員会でも学級代表による2学期の総括がされました。下に、中央委員会の締めくくりの生徒会長の言葉を載せました。

2学期を振り返ってみると、麗条祭などの学校行事はもちろんですが、日常生活をより豊かにするような活動が活発に行えたこと、それは上条中の生徒会にとっても大きな成果だったと感じています。しかし、厳しい

ことを挙げるとすれば、「あいさつ」「先言後礼」を意識できていますか？ 学校生活の決まりにそった服装や身だしなみが本当にできていますか？ 私は生徒会長として、そしてもうすぐ卒業する3年生として、「このまま卒業して大丈夫かな？」と少し不安を感じています。3年生はまだまだ後輩に残せるものがあると思うし、先輩として上条中生がどうあるべきかを示す必要があると思います。

1. 2年生は私たち3年生が安心して引き継げるよう最大限の意識をしてみてください。そして、4月には新たな後輩を迎えます。新1年生と送る新たな生活に向けて、3学期はより意識が高まり全校が一つとなった上条中で、1年間の生徒会の終わりにふさわしい学校生活を送れるようにしていきましょう。



## 青学年がいよいよ学校の中心に 生徒会役員選挙(～12月7日)



「みなさんの1票をよろしくお願いします」

寒空の中、11月30日から生徒会役員選挙の運動が始まりました。候補者・責任者はもちろん、2年生一人一人が自分の学級の候補者の応援を正門から玄関にかけて行っていました。「おはようございます。あなたの一票をよろしくお願いします」という声が、冷たい空気の中響いていました。

## 立会演説会(12月7日)

今年の立会演説会は、コロナの関係で、候補者と責任者だけが体育館に入り、各クラスではリモート配信での実施となりました。責任者は候補者の良いところを、8名の候補者は一生懸命考えた自分の公約を、ほぼ原稿を見ずに正々堂々と発表しており、素晴らしい立会演説会になりました。選挙全体をとおして、3年生からのバトンを受け継ぐ時が来たことをしっかりと受け止める選挙であったと思います。候補者はもちろん、2年生全体でよりよい上条中になるように、生徒会活動を盛り上げていってもらいたいと思っています。



全員が原稿を見ずに訴えました

新人体育大会、12日に行われた委員会集会、



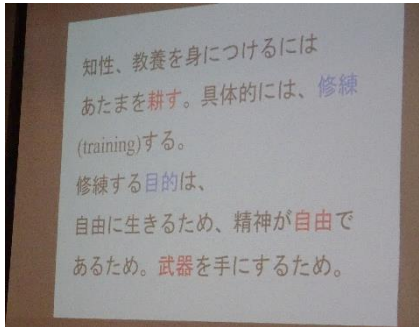
厳正な中、行われた投票

14日に行われた部集会、そして今回の選挙と、生徒会活動の1つ1つが緑学年から青学年へとバトンタッチされていった12月となりました。

## 勉強は、あたまを耕し 武器を手に入れるため



「何のために学習するのか…」誰でも1度は聞きたくなります。山梨大学の横道先生がおっしゃっていたスライドが右です。下には、1年生と一緒に講演会に参加した研修部の保護者の皆様の感想を掲載しました。



### 【研修部の保護者の感想】

- 何のために勉強するのか、そう聞かれたときに納得できる答えを我が子に答えられていただろうか…そう自問しながら講演を拝聴しました。「社会で仕事をもらって生きていく武器を得るために、頭を耕し修練する。」「コンフォートゾーンから抜けることで、have to から want to に自然と変わることができる。」大変参考になる内容でした。考え方を少し変えるだけで、勉強することの意味を持ちながら学習に取り組めるのではないかと思います。情報に溢れる現代社会で、インターネットで簡単に情報を集めることができますが、目的を持って学習する必要性を理解し、勉学に運動に励んでもらいたいと思いました。
- 横道先生のお話を聞いて、色々な例を出しながら、分かりやすく、少しユーモアもあり、とても聞きやすくてよいお話でした。自分が知らなかったことを知ることができ、とても勉強になりました。この先の人生に参考にしていきたいと思います。今日のお話を聞けなかったら、子どもに対して、怖いなと思いました。特に寝る前のスマホなど…
- 少し中1には難しい内容だったかな？と思いました。勉強とは生きていくことの武器となる。自由に生きる為に教養は武器となり、財産となる。大人になってからそのことに気づきました。大人になってから学ぶこともたくさんあるのですが、今、この中学という時期を大事にして、たくさん学んでほしいと思います。大人になってから学びを得るといことは、とても大変で、勇気のいることです。少しでも親として子どもたちをサポートできたらと思います。まず、親ができること。朝食をしっかり食べさせる。睡眠時間をしっかり確保する。できることからサポートしていきたいと思います。

## お世話になりました (12月16日)

技能員の小島裕さんが、12月16日で本校を退職することになりました。朝早くの鍵開け、校地内のあちこちの修繕、草取りや落ち葉掃き、先生方の文書の配達、牛乳パックの回収など、校内のいろいろな仕事をしていただきました。新しいお仕事は甲府市内ですので、またお会いすることもあると思います。いろいろとお世話になりました。ありがとうございました。



## 愛校作業 (12月16日)



年末の大掃除を行いました。エアコンを掃除したり、窓拭きをしたり、床の汚れをこすって落としたり、どの学年も一生懸命に取り組んでいる姿を見て微笑ましく誇りに感じました。



## 県アンサンブルコンテスト (12月18日)

吹奏楽部2年生8名が山梨県アンサンブルコンテストに出場し、「6つのファンドル舞曲」を披露し、見事「銀賞」を獲得しました。息の合った演奏が桃源文化会館のホールに響き渡りました。



## 保護者の皆様、地域の皆様 1年間ありがとうございました

81日間(1年生は80日間、3年生は79日間)の2学期が終わります。終業式直前の今、子どもたちはそれぞれ今年自分ができたことを振り返りながら、来年への抱負を胸に抱いていることと思います。今年もあと1週間です。12月31日にはご家庭で除夜の鐘を聞きながら、子どもたちと今年1年を振り返っていただきたいと思います。

また、地域の皆様には、1年間上条中学校を支えていただきありがとうございました。自治会長様、学校運営協議会設置準備委員の皆様をはじめ、毎朝学校周辺の掃き掃除していただいている方など、地域の多くの皆様に支えられていることに対しまして、紙面上ではありますが感謝申し上げます。

また、学校施設管理指導員をはじめ、本校の体育館、麗条館を社会体育で使用している皆様20名の皆様が、年末に周辺の草取りや会場の中の清掃、ワックスがけなどをしてくださったと聞いております。本当にありがとうございました。

新年を迎えるにあたり、上条中学校に関わるすべての人たちが令和5年のスタートを笑顔で迎えることができることを願っています。それでは皆様、よいお年をお迎えください。

### …………… 今後の予定 ……………

- 12月26日(月) 2学期終業式
- 28日(水) 学校閉庁日
- 1月5日(木) 校長会テスト(3年生)
- 6日(金) 3学期始業式、任命式  
避難訓練
- 10日(火) 休み明けテスト(1、2年生)
- 11日(水) 三贈会実行委員会、発育測定
- 16日(月) 進路相談(3年生)(~18日)
- 19日(木) 前期一括出願  
臨時中央委員会、PTA役員選考会
- 23日(月) こどもBOSAI教育(1年生)
- 25日(水) 三贈会実行委員会
- 30日(月) 三贈会部門別会議